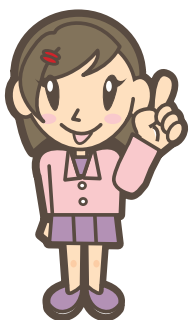
TOSHIBA

東芝 VTR 一体型 HDD&DVD レコーダー VARDIA

RD-W300

手順にそって準備すれば、テレビとの接続から、録画予約が簡単にできる便利な番組表の設定までが、いっきにできちゃいます。

お使いになるときには…

- 電源を入れたあと、画面が表示されるまでに少し時間がかかりますが、そのままお待ちください。
- 番組表データ取得後でも、電源を入れたあと約５分間は、デジタル放送の番組表の一部が表示されない場合があります。
このような場合は一度番組表を閉じて、約５分以上待ってから、もう一度番組表を表示してみてください（詳細は➡本書 27 ページをご覧ください）。

「JIS C 0950 に基づくマーク」

手順 1
はじめに
必要な準備について説明しています
最初にお読みください

手順 2
アンテナ・テレビとつなぐ
本機とテレビをつなぎましょう

手順 3
はじめての設定
お使いの条件を本体に設定しておきましょう

手順 4
番組表の確認
簡単に録画予約ができる番組表の確認をしましょう

手順 1 はじめに

● このたびは東芝 VTR 一体型 HDD&DVD レコーダーをお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。
● 保証書を必ずお受け取りになり、内容をご確認の上、たいせつに保管してください。
● 製造番号は品質管理上重要なものです。お買い上げの際には、製品の製造番号と保証書の製造番号が一致しているかご確認ください。
● インターネットによるオンライン登録または、同梱されております FAX 用紙によるユーザー登録にご協力ください。
（インターネットによるオンラインユーザー登録アドレス http://room1048.jp/）
ユーザー登録をしていただいたお客様には、製品ソフトウェアのバージョンアップサービスなどのご案内をさせていただいております。

★本書は、お使いのテレビと本機をつなぐ作業から録画予約のための番組表の準備までを、順を追って説明しています。記載の順にしたがってお読みください。また、➡「③接続・設定編／安全上のご注意」（4 ページ～）を必ずお読みください。

各項目の右端に、チェックマーク「✓」の 記入欄を設けてあります。済んだら「✓」を書き入れて進みましょう。

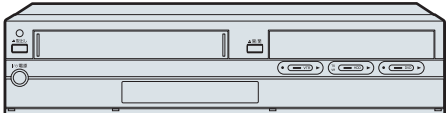
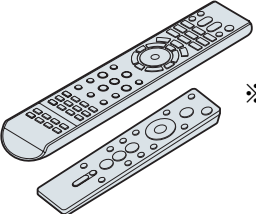
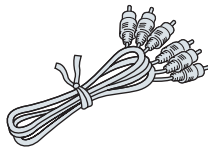
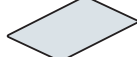
手順1 はじめに

手順2 アンテナ・テレビとつなぐ

手順3 はじめての設定

手順4 番組表※の確認

※ ここで説明する本機の番組表とは、放送局から配信される情報を利用して、テレビ放送の各番組名やチャンネル、時間帯などを、新聞の番組欄のように画面に表示するシステムです。番組表を使えば、録画予約が簡単にでき、番組情報も表示できます。

わからないとき・困ったときは…
本機のご使用でご不明の点は、インターネットのお客様サポートページをご覧ください。
http://www3.toshiba.co.jp/hdd-dvd/support/

・意匠、仕様などは改良のため予告なく変更することがあります。
・本書に描かれているイラスト、画面表示などは見やすくするために誇張、省略があり実際とは異なる場合があります。

箱の中身を確かめる

□の中に、チェックマーク「✓」を付けてご確認ください。欠品があるときは、お買い上げの販売店にご連絡ください。

- □ 本体／1台
- □ 同軸ケーブル（75Ω）／1本
  本体のアンテナ端子と、テレビなどのアンテナ端子をつなぐのに使います。
- □ ワイヤレスリモコン／2本
  （単4形乾電池／4個）
  ※小さいほうのリモコンは、「シンプルリモコン」といいます。基本的な操作のときに、お使いください。
  「シンプルリモコン」については、「②基本操作早わかり」をご覧ください。
- □ モジュラー分配器／1個
- □ 電話機コード／1本
  データ放送の受信やペイ・パー・ビュー番組の購入、視聴などをする場合に使います。
  詳しくは取扱説明書「③接続・設定編」をご覧ください。
- □ 映像・音声接続コード／1本
  本体の映像・音声出力端子と、テレビの映像・音声出力端子とをつなぐのに使います。
  黄色は映像信号用です。赤と白はそれぞれ音声信号（（赤）右チャンネル、（白）左チャンネル）用です。
- □ B-CASカード／1枚
  B-CASカードはデジタル放送受信契約のための受信者IDカードです。B-CASカードは付属の説明紙についています。
- □ ①本書（導入編）／1冊
- □ ②基本操作早わかり ／1枚
- □ ③取扱説明書 接続・設定編 ／1冊
- □ ④取扱説明書 操作編 ／1冊
- □ ⑤取扱説明書 応用編 ／1冊
- □ BS ・110度CSデジタル放送受信契約申込書一式

テレビで映る地上アナログ放送局を確かめる

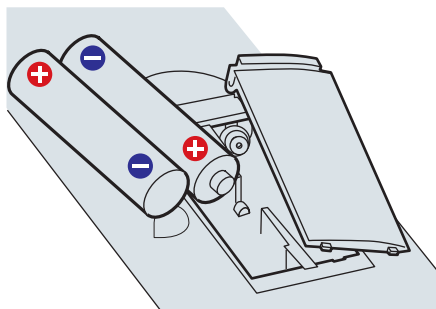
お使いのテレビで、どの放送局（地上アナログ放送局）が何チャンネルで映っていますか？　下の表にメモしてください。

映っている放送局名	表示CHとリモコンのボタン番号	映っている放送局名	表示CHとリモコンのボタン番号
（例）NHK 総合	1CH／1		CH／
	CH／		CH／
	CH／		CH／
	CH／		CH／
	CH／		CH／
	CH／		CH／
	CH／		CH／
	CH／		CH／
	CH／		CH／

手順 1 はじめに

付属のリモコンの設定をする

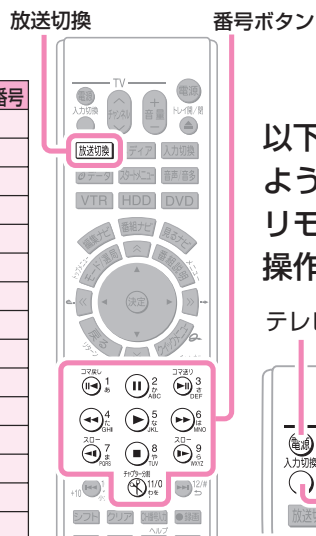
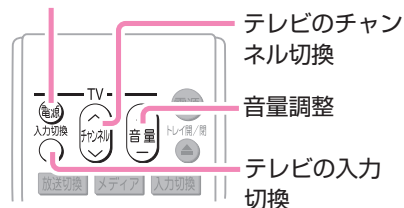
電池を入れる

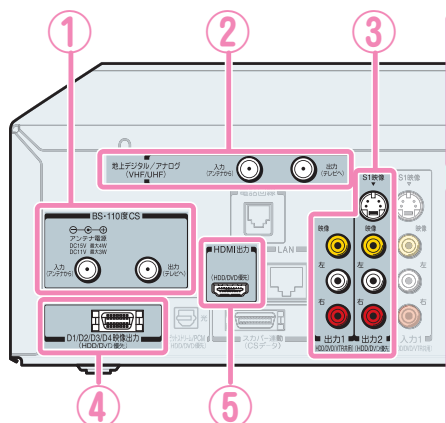
リモコンの裏側のふたをはずし、
乾電池(単四形、2個)を、
向きをよく確かめていれます

入れたらふたを元に戻します。

テレビも操作できるようにする

放送切換を押したまま、お使いのテレビのメーカー番号(下表)を番号ボタンで入力したあと、放送切換から指を離します

例：メーカー番号07を入力するには 放送切換 を押したまま 11/0 → 7

テレビメーカー名	メーカー番号
東芝	00
松下A	01
松下B	02
日立	03
三菱	04
シャープA	05
シャープB	06
日本ビクター	07
三洋A	08
三洋B	09
ソニー	10
NEC	11
富士通ゼネラル	12
パイオニア	13
エプソン	16

以下のテレビ操作ができるようになります。
リモコンをテレビに向けて操作してください。

つなぐ場所を確かめる

つなぐ場所(端子)はおもに本体の背面にあります。つなぐ前に確かめましょう。
詳しくは ➡「④操作編／各部の名前(背面)」(21 ページ) をご覧ください。

① BS・110 度 CS 入力端子

BS・110 度 CS 共通アンテナのアンテナ線を、ここにつなぎます。

BS・110 度 CS 出力端子

テレビの BS・110 度 CS アンテナ入力端子につなぎます。

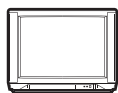
② 地上デジタル／アナログ (VHF/UHF) 入力端子

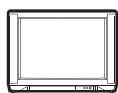
地上デジタル／アナログ放送用のご家庭アンテナ端子、またはテレビやビデオデッキなどにつないでいたアンテナ線を、ここにつなぎます。

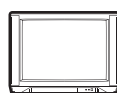
地上デジタル／アナログ (VHF/UHF) 出力端子

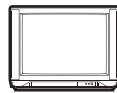
テレビの地上デジタル／アナログ対応 (VHF/UHF 対応) アンテナ入力端子につなぎます。

③ 出力 1 (HDD/DVD/VTR 共用) 端子

おもにテレビの映像・音声入力端子 (入力 1 など) につなぎます。

出力 2 (HDD/DVD 優先) 端子

S1 端子でテレビとつなぐときに選びます。おもにテレビの映像・音声入力端子 (入力 1 など) につなぎます。

④ D1/D2/D3/D4 映像出力端子

テレビの D 映像入力端子とつなぎます。デジタルハイビジョン放送をそのままの画質でお楽しみいただけます。

⑤ HDMI 出力 (HDD/DVD 優先) 端子

テレビの HDMI 入力端子とつなぎます。デジタルハイビジョン放送をそのままの画質でお楽しみいただけます。HDMI 端子は映像と音声の両方に対応しています。

アンテナ線とテレビの準備

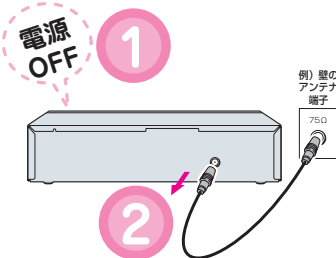
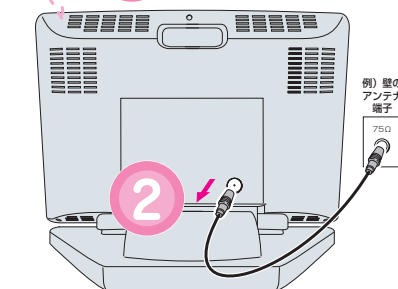
テレビの取扱説明書も合わせてご覧ください。

1 アンテナ線がつながっている機器の電源を切り、電源コードを抜きます

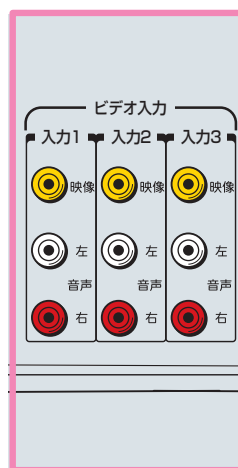
アンテナ線は、右図のように、たいていはビデオデッキまたはテレビにつながっています。

ビデオデッキ、レコーダーなど（チューナー内蔵の映像機器）

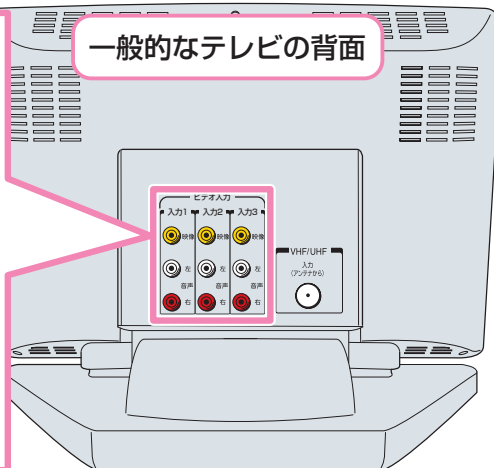
テレビ

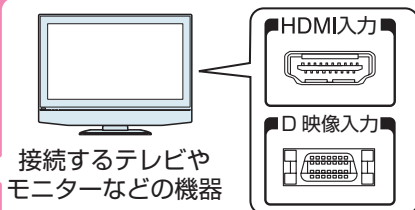
お住まいによって、壁などにあるアンテナ端子の形状が違う場合があります。ご不明なときは、販売店などにご相談ください。

2 1の機器からアンテナ線をはずします

（1の機器につながっているアンテナ線はすべてはずしてください。）

3 テレビの電源が入っているときは電源を切り、電源プラグをコンセントからはずしたあと、テレビの映像・音声入力端子（おもに背面にあります）を確認します

本機とテレビとを接続する部分（端子）です。本機からの映像や音声を、テレビで表示したり音声を出すために必要です。

図のように**「ビデオ入力」**や**「外部入力」**など「入力」という名称で、「映像」「音声／左」「音声／右」のように黄色、白、赤で 1 組の端子です。

一般的なテレビの背面

映像・音声入力端子は、上の例のように、複数組ついている場合があります。働きは同じです。どれか 1 組の入力を、本機との接続に使います。空きの入力がないときは、今つないである使用しない機器からの映像・音声接続コードをはずしておきます。

接続するテレビやモニターなどの機器

本機とつなげるテレビやモニターなどに、**「HDMI 入力」**端子や、**「D 映像入力」**端子があるときは、どちらかでつなぐことをおすすめします。（➡13、14 ページ）
とくに、HDMI 端子でつなぐことをおすすめします。

CATV（ケーブルテレビ）のチューナーとつなぐときは、➡「③接続・設定編／ CATV(ケーブルテレビ) チューナーとの接続」（26 ページ）をご覧ください。
つなぐときは、CATV 用チューナーの取扱説明書や、ご契約の CATV 会社の案内書もご覧ください。

手順2 アンテナ・テレビとつなぐ

見たい放送の種類（地上アナログ／地上デジタルなど）によって、つなぎかたが違います。
各放送用のアンテナとつなげましょう。

地上アナログ放送・・・・・・・・・・・・・ ➡6ページ
地上デジタル放送・・・・・・・・・・・・・ ➡8ページ
BS・110度CSデジタル放送 ・・・・ ➡9ページ
地上アナログ放送＋地上デジタル放送・・ ➡10ページ

詳しいお知らせや説明は、➡「③接続・設定編／各放送用受信アンテナとの接続」（16ページ～）をご覧ください。

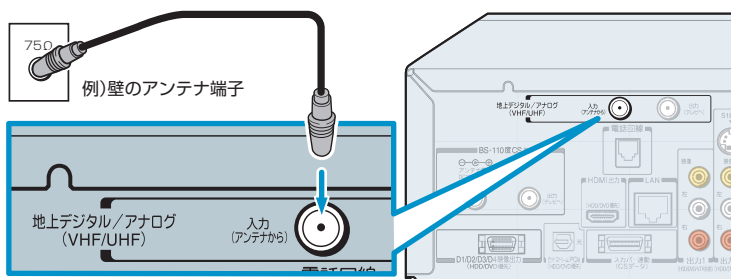
地上アナログ放送のアンテナとつなぐ

地上アナログ放送を見たり、録画するために地上アナログ放送用アンテナとつなぎます。
本機とつなぐテレビの取扱説明書も合わせてご覧ください。

1～2の手順でつなぎます。

はずすときは、逆の2～1の手順ではずします。

1 本機とアンテナ端子をつなぐ

➡5ページの2ではずした同軸ケーブルを、本機の「**地上デジタル／アナログ（VHF/UHF）入力**」端子につなぎます。

■電源プラグは最後に差し込んでください。
本機と、本機に接続した機器の電源プラグは、すべての接続が終わってから、AC100V コンセントに接続します。

本機の付属品でテレビとつなぐのに必要なもの

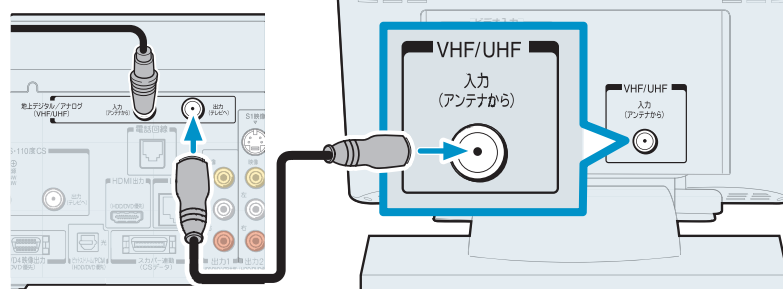
同軸ケーブル（75Ω）　2

テレビ背面

※同軸ケーブル（付属品）のプラグ部分がテレビのVHF/UHF 入力端子と合わないことがあります。その場合は、端子に合った市販の同軸ケーブルをお買い求めください。

VHF/UHF
入力
（アンテナから）

2 本機とテレビの VHF/UHF 端子をつなぐ

付属の同軸ケーブルで、テレビの **VHF/UHF 入力端子**と本機の「**地上デジタル／アナログ（VHF/UHF）出力**」端子をつなぎます。

次は ➡12 ページへ。

地上デジタル放送のアンテナとつなぐ

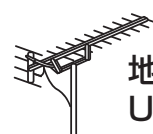
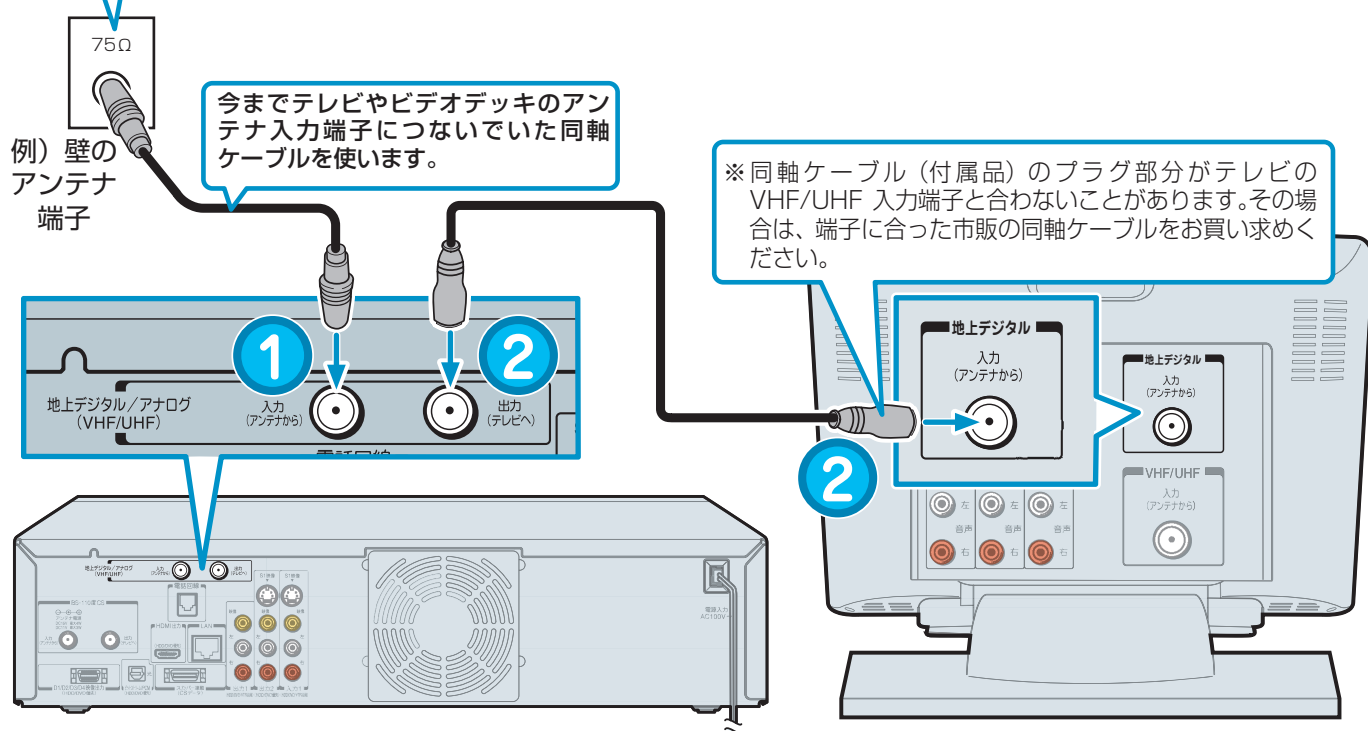
地上デジタル放送を見たり、録画するために地上デジタル放送用アンテナとつなぎます。
本機とつなぐテレビの取扱説明書も合わせてご覧ください。

1～2の手順でつなぎます。はずすときは、逆の2～1の手順ではずします。

本機の付属品でテレビとつなぐのに必要なもの

同軸ケーブル（75Ω）

■ **地上デジタル放送の受信には**

地上デジタル放送が受信できる UHF アンテナを使用します。VHF アンテナでは受信できません。
現在お使いの UHF アンテナが地上デジタル放送にも対応している場合は、そのままお使いになれます。
（お取り替えや調整が必要な場合もありますので、つなぐ前に、ご使用のアンテナの種類などを必ずご確認ください。）

本機と地上デジタル放送チューナーを内蔵しているテレビをつなぐときの説明です。内蔵していないテレビとつなぐときは、手順 2 は不要です。

1. ➡5 ページの 2 ではずした同軸ケーブルを、本機の「**地上デジタル／アナログ（VHF/UHF）入力**」端子につなぎます。

2. 付属の同軸ケーブルで、テレビの**地上デジタル入力端子**と、本機の「**地上デジタル／アナログ（VHF/UHF）出力**」端子をつなぎます

BS・110度CSデジタル放送のアンテナとつなぐ

BS・110度CSデジタル放送を見たり、録画するためにBS・110度CSデジタル放送用アンテナとつなぎます。本機とつなぐテレビの取扱説明書も合わせてご覧ください。

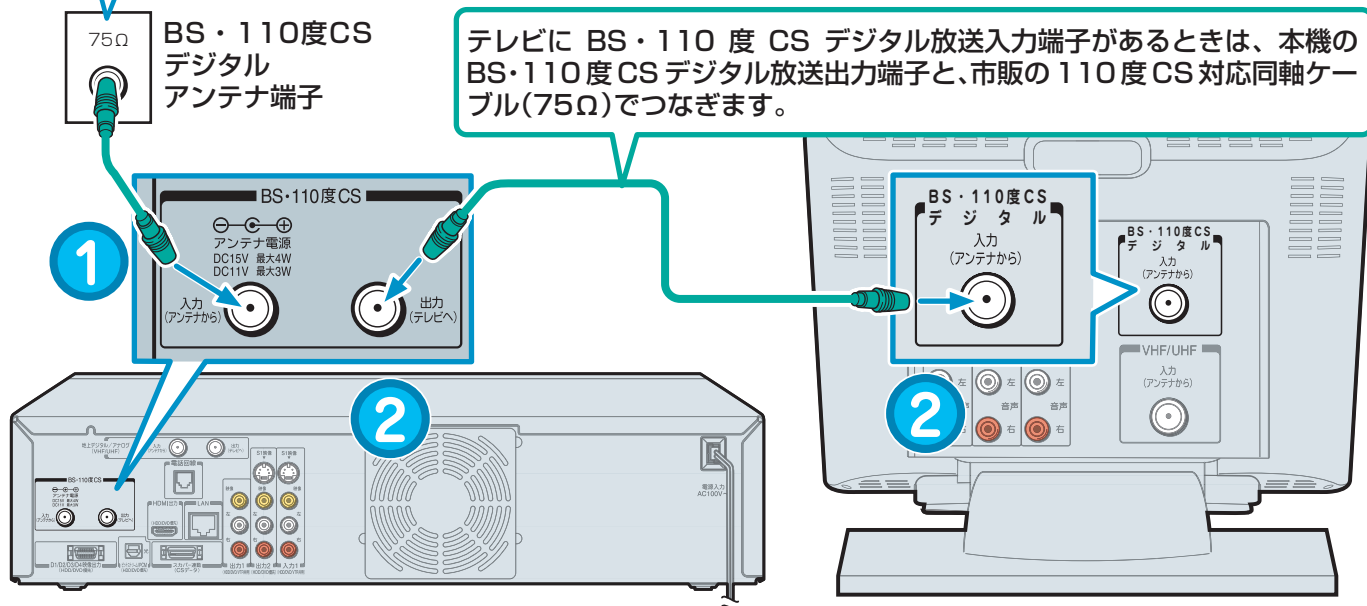
①〜②の手順でつなぎます。はずすときは、逆の②〜①の手順ではずします。

市販品でテレビとつなぐのに必要なもの

110度CS対応 同軸ケーブル(75Ω)

1本、または2本ご用意ください。(本図では、付属品と区別するため、ケーブルの色を変更しています。)

■ BS・110度CSデジタル放送の受信について

アンテナやアンテナ配線条件がさまざまであり、そのために受信するためのつなぎかたや設定もいろいろなケースがあります。
ここでは、BS・110度CSデジタル放送共通アンテナと直接つなぐ方法を説明しています。
マンションなどで共同受信のときや、BS・110度CSデジタル信号とVHF/UHF信号が混合されているときは、➡「③接続・設定編」(18〜19ページ)をご覧ください。

BS・110度CSデジタル放送共通アンテナに電源を供給する設定をします。
➡「③接続・設定編/BS・110度CSデジタル放送用アンテナ電源設定」(43ページ)をご覧ください。

1. 市販の110度CS対応同軸ケーブルで、BS・110度CSデジタルアンテナ端子と本機の**「BS・110度CS入力」**端子をつなぎます

2. 市販の110度CS対応同軸ケーブルで、テレビのBS・110度CSデジタル入力端子と、本機の**「BS・110度CS出力」**端子をつなぎます
   ※ テレビがBS・110度CSデジタル放送チューナーを内蔵していないときは、手順②は不要です。

次は ➡12ページへ。

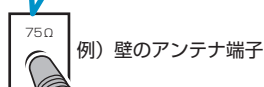
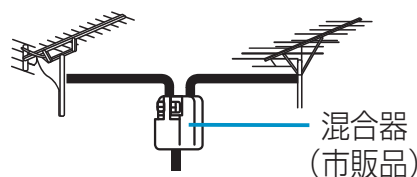
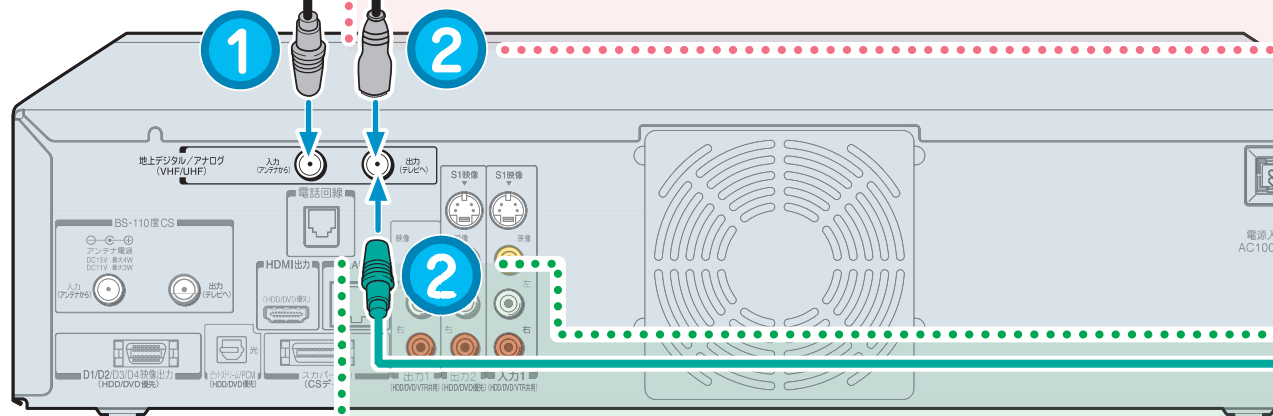
地上アナログ放送と地上デジタル放送のアンテナとつなぐ

地上アナログ放送と地上デジタル放送を見たり、録画するために地上アナログ、地上デジタル放送用アンテナとつなぎます。本機とつなぐテレビの取扱説明書も合わせてご覧ください。

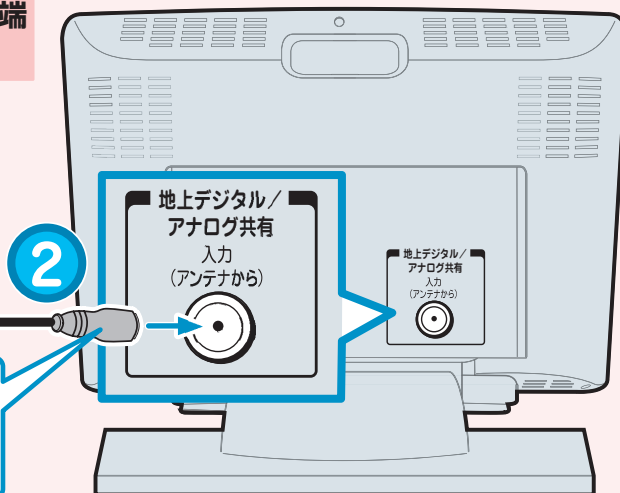
A の場合は 1 〜 2 の手順でつなぎます。はずすときは、逆の 2 〜 1 の手順ではずします。

B の場合は 1 〜 4 の手順でつなぎます。はずすときは、逆の 4 〜 1 の手順ではずします。

■ 地上アナログ用 VHF アンテナと地上デジタル対応 UHF アンテナが別々になっているとき
U･V 混合器（市販品）が必要です。詳しくは、販売店にご相談ください。

■ 地上デジタル放送の受信には
地上デジタル放送が受信できる UHF アンテナを使用します。VHF アンテナでは受信できません。
現在お使いの UHF アンテナが地上デジタル放送にも対応している場合は、そのままお使いになれます。
（お取り替えや調整が必要な場合もありますので、つなぐ前に、ご使用のアンテナの種類などを必ずご確認ください。）

詳しくは、➡「③接続・設定編／地上アナログ放送用と地上デジタル放送用受信アンテナを両方接続する」（17 ページ）をご覧ください。

A: テレビの「地上デジタル」と「地上アナログ」入力端子が、共有の場合

1. ➡5 ページの 2 ではずした同軸ケーブルを、本機の「**地上デジタル／アナログ（VHF/UHF）入力**」端子につなぎます。
2. 付属の同軸ケーブルで、テレビの地上デジタル／アナログ共有入力端子と、本機の「**地上デジタル／アナログ（VHF/UHF）出力**」端子をつなぎます。

B:テレビの「地上デジタル」と「地上アナログ」入力端子が、別々の場合

1. ➡5 ページの ② ではずした同軸ケーブルを、本機の「**地上デジタル／アナログ（VHF/UHF）入力**」端子につなぎます。
2. 市販の同軸ケーブルで、市販の**分配器**（「入力」や「IN」と書かれている部分）と本機の「**地上デジタル／アナログ（VHF/UHF）出力**」端子をつなぎます
3. 付属の同軸ケーブルで、市販の分配器（「出力」や「OUT」と書かれている部分）とテレビの VHF/UHF 入力端子をつなぎます
4. 市販の同軸ケーブルで、市販の分配器（「出力」や「OUT」と書かれている部分）とテレビの地上デジタル入力端子をつなぎます

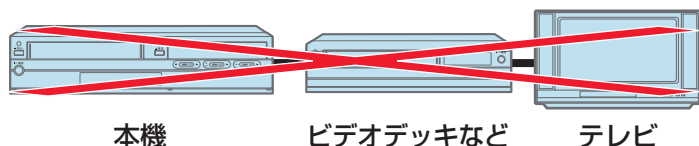
次は ➡12 ページへ。

本機につなぐテレビの入力端子と画質について

本機とつなぐ機器の背面などにある、映像や音声の入力端子をご確認ください。映像をよりきれいにご覧いただいたり、ハイビジョン映像をそのままきれいな画質でお楽しみいただくには、**「HDMI 端子」**または**「D 端子」**に対応しているテレビ、モニターやプロジェクターが必要になります。**つなぐ機器が HDMI 端子と D 端子に対応しているときは、HDMI 端子につなぐことをおすすめします。**

接続するテレビやモニターなどの機器

本機とつなぐには、右図のような、「HDMI 入力」、「D 映像入力」や「入力 1」といった、入力端子のいずれかが必要です。
また、接続する入力端子によっては、専用のケーブルやコードが必要になります。

テレビとの詳しいつなぎ方やお知らせについては、➡「③接続・設定編／テレビとの接続」（20 ページ～）をご覧ください。また、本機とつなぐテレビの取扱説明書も合わせてご覧ください。

■本機とテレビは直接つないでください。
本機からの映像をビデオデッキ、ビデオ内蔵テレビ、セレクター、AV アンプなどを通してご覧になると、コピー防止機能によって正常な映像にならないことがあります。

映像（黄）端子付きテレビとつなぐ

付属品でテレビとつなぐのに必要なもの

映像・音声接続コード

映像・音声接続コードで、テレビの映像（黄）・音声（赤／白）入力端子と、本機の「出力 1（HDD/DVD/VTR 共用）」とを、つなぎます。

ビデオ入力
入力1　入力2　入力3
映像　左　音声　右
出力1（HDD/DVD/VTR共用）

テレビに「入力 1」～「入力 3」と、入力が複数あっても働きは同じです。どれか 1 つを選んで接続します。
黄色の端子には黄色のプラグというように、端子とプラグの色を合わせて接続します。

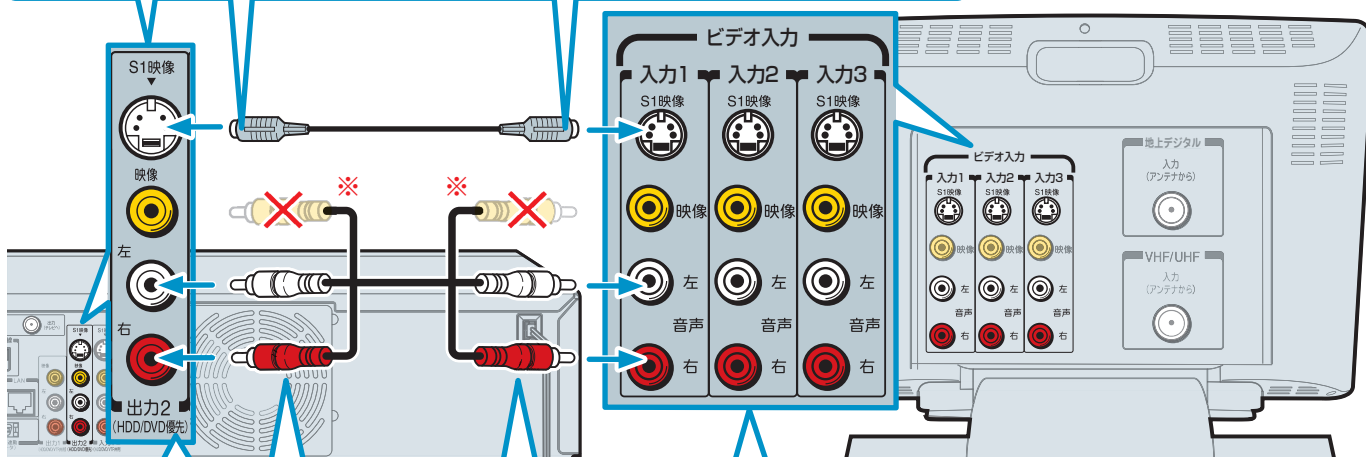
S 端子付きテレビとつなぐ

市販品でテレビとつなぐのに必要なもの

S 映像接続コード
1 本ご用意ください。

付属品でテレビとつなぐのに必要なもの

映像・音声接続コード

市販の S 映像コードで、テレビの S1 映像(または S 映像 S2 映像)入力端子と、本機の「出力 2(HDD/DVD 優先)」の「S1 映像」端子とを、つなぎます。

映像・音声接続コードで、テレビの音声(右(赤)/左(白))入力端子と、本機の「出力 2(HDD/DVD/ 優先)」の音声(右(赤)/左(白))とを、接続します。
※S 映像接続コードを使用するときは、映像・音声接続コードの(黄)は、テレビの映像入力端子(黄)に接続しないでください。

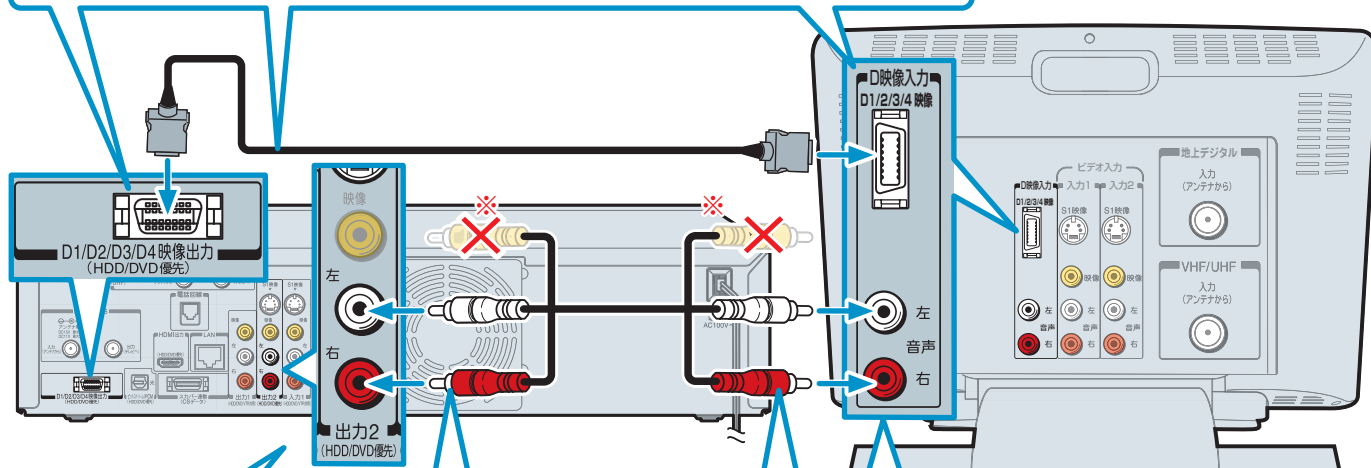
D 端子付きテレビとつなぐ

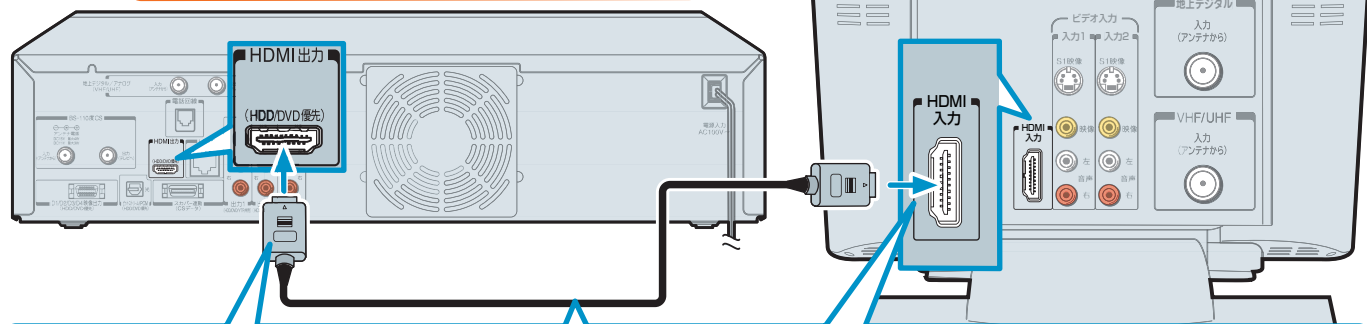
市販品でテレビとつなぐのに必要なもの

D 端子ケーブル
1 本ご用意ください。

付属品でテレビとつなぐのに必要なもの

映像・音声接続コード

市販の D 端子ケーブルで、テレビの D 映像入力端子と、本機の「D1/D2/D3/D4 映像出力(HDD/DVD 優先)」端子とを、つなぎます。

映像・音声接続コードで、テレビの音声(右(赤)/左(白))入力端子と、本機の「出力 2(HDD/DVD 優先)」の音声(右(赤)/左(白))とを、接続します。
※D 映像接続ケーブルを使用するときは、映像・音声接続コードの(黄)は、テレビの映像入力端子(黄)に接続しないでください。

HDMI 端子付きテレビとつなぐ

HDMI 接続ケーブルで、テレビの HDMI 入力端子と、本機の「HDMI 出力（HDD/DVD 優先）」端子とを、つなげます。

HDMI 端子は、映像と音声を兼ねているので、1 本のケーブルで済みます。

CATV(ケーブルテレビ)のチューナーとつなぐ

:私の家は、CATV のチューナーを使っているのだけど、チューナーとはどうやってつなぐの？

:ご契約の CATV 会社によってつなぎ方が異なる場合がありますが、一般的に CATV 用ケーブル端子につながっているコードと CATV BOX(チューナー)をつないだあとに、本機と CATV BOX(チューナー)をつなぎます。詳しいつなぎかたについては ➡「③接続・設定編／CATV(ケーブルテレビ)チューナーとの接続」（26 ページ）をご覧ください。つなぐときは、CATV 用チューナーの取扱説明書や、ご契約の CATV 会社の案内書もご覧ください。

お使いの AV アンプとつなぐ

:使っている AV アンプとつなぐことはできるの？

:本機の音声出力端子（赤色／白色）と、AV アンプの音声（赤色／白色）入力端子とを、市販の音声ケーブルでつなぎます。また、ドルビーデジタル、AAC、DTS 音声に対応したデジタル入力(光)端子が対応している AV アンプと接続するときは、それぞれ本機の「ビットストリーム／ PCM　光」とを、市販の光デジタルケーブルを使ってつなぎます。また、HDMI 音声出力にも対応しています。お使いのアンプの端子に合わせてお使いください。それぞれ詳しくは ➡「③接続・設定編／ AV アンプとの接続」（24 ページ）をご覧ください。また、AV アンプの取扱説明書もご覧ください。

マンションなどの集合住宅にお住まいのときは

:マンションのアンテナが共同受信のときはどうすればいいの？

:共同受信の場合、アンテナやアンテナ配線条件がさまざまで、そのため受信のための接続や設定もいろいろなケースがあります。お住まいのマンションなどの集合住宅の管理会社などに、どの放送波（地上アナログや地上デジタルなど）が受信できるか最初にご確認ください。共同受信の場合のつなぎかたの一例を ➡「③接続・設定編／マンションなどの共同受信の場合」（19 ページ）に挙げています。ご参照ください。

接続していたビデオデッキでも番組の録画をしたいとき

:テレビとつないでいたビデオデッキでも番組を録画したいんだけど…

:テレビとつなぐときに、地上アナログ放送と地上デジタル放送のアンテナとつなぐ（➡10 ～ 11 ページ）のように分配器を追加してつなぎます。このとき、3 つ出力（OUT）がある分配器を使えば、「出力」の一つをビデオデッキの VHF/UHF 入力端子につなぐと、今までどおり番組録画ができます。

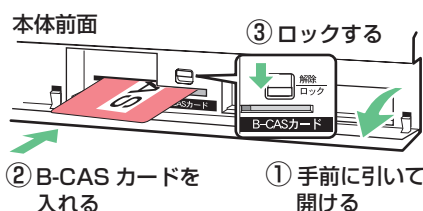
手順 3 はじめての設定

電源を入れる

まず、B-CASカード（付属）を本機に入れましょう

B-CAS カードは、本機でのすべてのデジタル放送の受信に必要です。本機は常に B-CAS カードを入れた状態でお使いください。

（詳しくは、➡「③接続・設定編」(33 ページ)をご覧ください。）

台紙から B-CAS カードをはずし、本体前面の扉を開けて、B-CAS カード挿入口に入れます。

- 付属の説明書をよくお読みください。
- B-CASカードの登録を必ず行なってください。

テレビで…

電源を入れて、本機をつないだ入力（例：ビデオ 1）に切り換えてください。

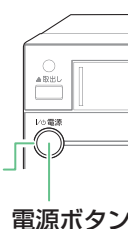
本機で…

本体の I/⏻電源 またはリモコン右上の 電源 を押して、本機の電源を入れます（切るときも同じ操作です）

電源インジケーターが「**赤**」から「**緑**」に変わります。

I/⏻電源 （緑）電源がはいっています。

I/⏻電源 （赤）電源は切れています。
リモコンからの操作（例：電源投入）を受け付けられる状態です。
必要な処理を内部で自動的に行なっている場合もあります。

●アイコン一例

上のようなアイコンが画面に表示されます。

・電源入／切の前後などに、つないだテレビやモニターなどの画面右上に現れるマークは、本機がデータの処理中であることの表示です。消えてから操作してください。

はじめての設定で使うリモコンのボタンについて

ページボタン
画面のページ切換えに使います。

方向ボタン
「▲／▼／◀／▶」を押すと、画面上のカーソルが移動します。項目を選ぶのに使います。

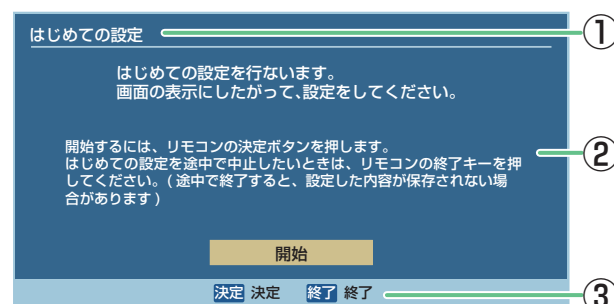
決定ボタン
押すことで、選んだ項目が確定します。

戻るボタン
一つ前の画面や、設定している項目の最初に戻ります。

番号ボタン
数字を入力するときや、番号を選ぶときにつかいます。

終了 終了ボタン
設定項目を終了するときに使います（項目によっては、終了できないことがあります）。

はじめての設定画面について

お買い上げ後、はじめて電源を入れたときは、起動が終わると、「はじめての設定」画面が表示されます。
設定画面のメッセージに従って、項目を設定していきます。

①設定する項目名が表示されます。
②設定する項目に関してのメッセージや選ぶ内容が表示されます。
③使えるリモコンボタンのガイドが表示されます。

画面にしたがって、はじめての設定をする

ご購入後、はじめて電源を入れると、はじめての設定画面が表示されます。画面の指示にしたがって進むと、基本的な設定ができます。
本冊子では、大きく分けて「①基本設定」→「②本機ネットワーク機能の設定」→「③地上アナログチャンネルの設定」→「④地上アナログ放送用番組表（ADAMS）の設定」→「⑤地上デジタルチャンネル／デジタル放送の設定」順に説明しています。

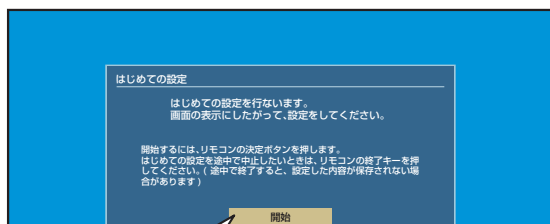
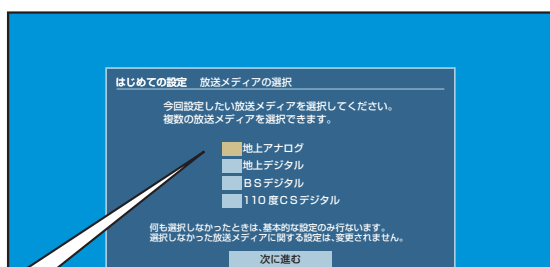
設定の流れ	設定の項目内容
①基本設定	「はじめての設定について確認」→「放送メディアの選択」→「テレビ画面形状の選択」→「録画機能の設定」→「地域の設定」→「基本設定完了の確認」
②本機ネットワーク機能の設定	「イーサネットの利用設定」→「ネット機能で設定する項目の確認」→「ネット de ナビの設定」→「ネット de ダビングの設定」→「アドレス / プロキシの設定」→「iNET の利用設定」「おすすめサービスの利用設定」→「ネット機能の設定完了の確認」
③地上アナログチャンネルの設定	「地上アナログチャンネル設定について確認」→「地上アナログチャンネルサーチの設定」→「受信 CH とチャンネル名の確認と登録」→「地上アナログチャンネル設定完了の確認」
④地上アナログ放送用番組表（ADAMS）の設定	「ADAMS（番組表）の利用設定」→「ADAMS（番組表）受信 CH 設定と受信確認」→「ADAMS（番組表）設定完了の確認」
⑤地上デジタルチャンネル／デジタル放送の設定	「デジタル放送の設定について確認」→「地上デジタル放送チャンネル設定の初期スキャン」→「データ放送用郵便番号の設定」→「電話回線の設定」→「デジタル放送用簡易テスト」→「デジタル放送設定完了の確認」

現在時刻の確認

設定完了の確認

はじめての設定が完了

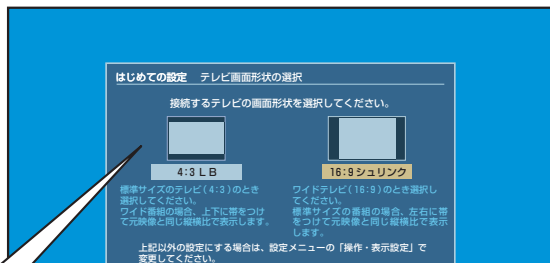
お使いになる環境に合わせて、設定していきます。設定の組み合わせによっては、設定が不要な項目もあります。その場合でも、画面のメッセージに従って進めると、お使いになる上で最適な設定になります。

① 基本設定

メッセージを確認したあと、決定 を押す

設定する放送メディアを選び、決定 を押して「✔」つける

本機につなげた各放送波用アンテナに合わせて「✔」をつけます。「✔」をつけた項目のみ、必要な設定をしていきます。何も「✔」をつけなかったときは「①基本設定」のみで、はじめての設定は完了します。

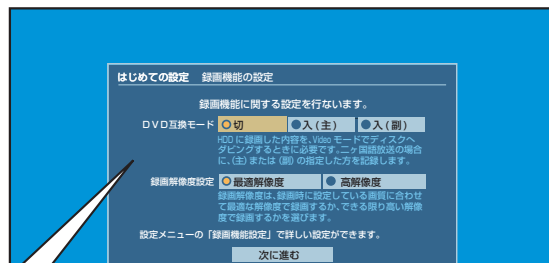
僕は全部つなげたから、「✔」を全部につければいいんだね。

私は「地上アナログ」「地上デジタル」用のアンテナをつなげたから「地上アナログ」と「地上デジタル」に「✔」をつけるのね。

「✔」をつけ終わったら【次に進む】を選び 決定 を押します。

接続しているテレビの画面形状を選び、決定 を押す

縦と横の比率が４：３のテレビと接続したときは【4：3LB】を選びます。
縦と横の比率が 16：９のテレビと接続したときは【16：９シュリンク】を選びます。

僕はワイドテレビだから【16:9 シュリンク】だね！

私はワイド型じゃない普通のテレビだから【4：3LB】ね！

メッセージを確認したあと、項目を設定する

「DVD 互換モード」
内蔵 HDD に録画した番組を、多くの DVD プレーヤーやパソコンなどで見たいときは、Video モードの DVD-R/RW にダビングします。ただし Video モードでは、音声は「主音声」か「副音声」のどちらかしか、記録できません。そのため、あとで DVD-R/RW（Video モード）にダビング予定の番組は、音声を【入（主）】か【入（副）】にあらかじめ決めて録画します。

僕は DVD-R にダビングしたあと、ポータブル DVD プレーヤーでも見たいから【入（主）】か【入（副）】の設定が必要なんだね。
ところで【入（主）】と【入（副）】の違いは？

例えば海外ドラマなどの二カ国語放送の場合、主音声が日本語で副音声が英語…といった番組は、DVD-R/RW（Video モード）にダビングするときに、どちらかの音声を選んでおく必要があります。二カ国語放送の番組以外でも、DVD-R/RW（Video モード）にダビング予定の番組は、【入（主）】か【入（副）】の設定が必要です。

「録画解像度設定」については？

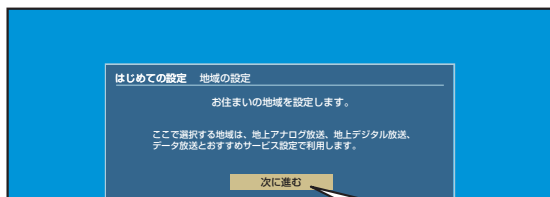
録画のときに、設定した画質 (モード／レート) にあわせて、最適な解像度で録画するか、できる限り高い解像度で録画するかの設定です。
また、サッカーや音楽など動きが激しい番組の録画用には、最適解像度モードを選択することをおすすめします。

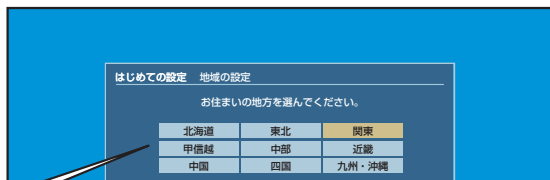
【最適解像度】
画質 (モード / レート) によって、レートが高い場合は高い解像度が、低い場合は低い解像度で録画されます。

※ 同じ画質 (モード / レート) でも【DVD 互換モード】の設定が【入（主）】か【入（副）】に設定して録画した番組と、【切】に設定して録画した番組では、異なる解像度が適応されます。

【高解像度】
LP モード同等の 2.0Mbps 以上の画質は、すべて最も高い解像度に固定されます。
【DVD 互換モード】の設定に関係なく、同じ解像度で録画されます。

選び終わったら、【次に進む】を選び 決定 を押します。

5

メッセージを確認したあと、決定 を押す

6

お住まいの地方を選び、決定 を押す

次に【都道府県】、【地域】の順に進めます。

お住まいの地域や環境によっては、選んだ地域が適切でない場合があります。

例 1）マンション全体がCATV（ケーブルテレビ）に加入している場合。

例 2）東京都多摩地域や八王子地域にお住まいの場合も、地域や環境によっては【23区】など近隣の地域名を選ぶと、映らなかった地上アナログ放送局が映るようになることがあります。

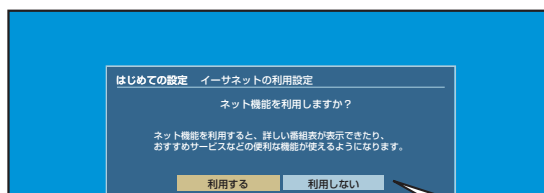
➡「③地上アナログチャンネルの設定」の手順 3（21ページ）のチャンネルサーチ結果で、テレビで映っていた放送局が映らないことがある場合は、近隣の地域名を選んでみてください。

7

メッセージを確認したあと 決定 を押す

「①基本設定」が完了します。

② 本機ネットワーク機能の設定

1

メッセージを確認したあと、【利用する】または【利用しない】を選び、決定 を押す

【利用する】を選んだときは、本機のネットワーク機能を利用するための設定に、進みます。ネットワーク機能を利用するには、アンテナ・テレビとつなぐ以外に、**ブロードバンド常時接続環境に本機をつなぐ必要があります。**

本機のネットワーク機能設定は、あとで設定することができます。ここで設定しないで、あとでするときは、【利用しない】を選びます。設定する内容は、➡「本機のネットワーク機能の設定と変更について」（20ページ）でご確認ください。

ここでは、【利用する】を選んだときの説明をします。

【利用する】を選ぶ必要があるときは、どんなとき？また、どんなことができるようになるの？必要な環境などを教えて！

本機のネットワーク機能には、パソコンを利用して本機を操作する「**ネット de ナビ**」や、インターネットを利用して番組表情報を取得する「**iNET**」などがあります。本機につなげたスカパー！チューナーなどの番組も、番組表機能を使って録画したいときなどは、番組表の情報はiNETを利用するので、【利用する】を選びます。

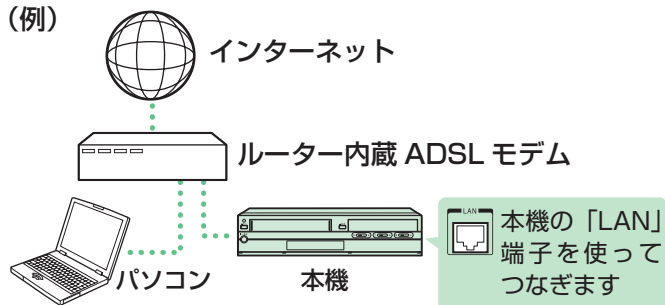
また、次の地域でお使いのときも、地上アナログ放送の番組表情報はiNETの利用になるので、【利用する】を選んでください。富山、福井、山梨、鳥取、島根、高知、宮崎、徳島（2006年10月現在）

ネットワーク機能に必要な環境と、ブロードバンド常時接続につなぐ方法について簡略して説明します。

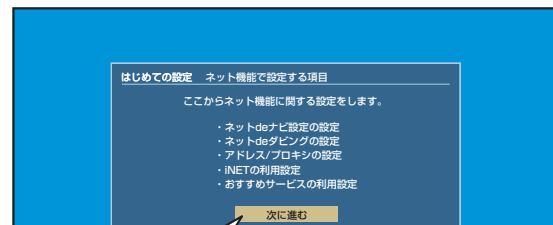
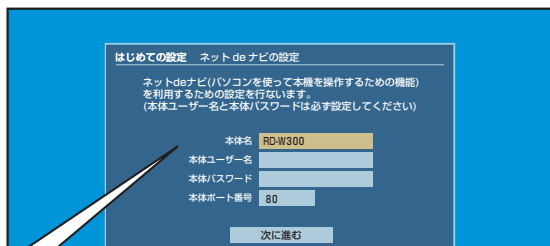
《必要な環境》

・ブロードバンド常時接続の環境。
（ネット de ナビ機能を利用するときは、対応のパソコンが必要になります。）

ブロードバンド常時接続環境につなぐには

（例）

もっと詳しくネットワーク機能や、ブロードバンド常時接続につなぐ方法について知りたいのだけど…

ネットワーク機能については、➡「⑤応用編・ネット接続設定」章で詳しく説明しています。また、ネットワーク機能をお使いになる上での、注意やお知らせについても書かれていますので、必ずご覧ください。

2

メッセージを確認したあと、決定 を押す

メッセージを確認したあと、項目を設定する

ネット de ナビの設定を行ないます。

【本体名】
通常は設定を変える必要はありません。本機を複数台接続する場合は、それぞれ本体ごとに変更してください。

【本体ユーザー名】
パソコンから本機にアクセスするための ID です。

【本体パスワード】
パソコンから本機にアクセスするための ID です。
パスワードを入力すると「＊」で表示されます。
パスワードを忘れたときは、新たなパスワードを入力し、設定してください。

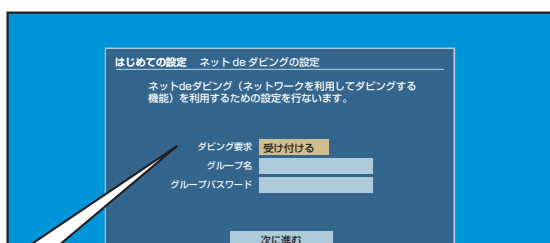
【本体ポート番号】
通常は設定を変える必要はありません。うまく接続できないときや、機能の一部が働かないときに、2000 ～ 10000 の間で変更します。
入力するときは、リモコンの『番号ボタン』を使って入力します。

基本的には【本体ユーザー名】と【本体パスワード】を設定すればいいんだね。文字入力は画面に従って入力すればいいんだね。

はい。通常は【本体ユーザー名】と【本体パスワード】の設定だけを行ないます。文字入力については➡「④操作編／文字を入力する」（30 ページ～）をご覧ください。

【本体ユーザー名】と【本体パスワード】を設定するときに、注意する点などはあるの？

【本体ユーザー名】と【本体パスワード】は、半角英数字記号 15 文字以内で、他人に知られたり、容易に推測されないような、お客様独自のものにしてください (避けた方がよい例 : ご自身やご家族の名前、電話番号、誕生日、住所の地番、車のナンバー、同じ数字や記号の単純な並びなど)。

設定が終わったら、【次に進む】を選び ㊍ を押します。

メッセージを確認したあと、項目を設定する

ネット de ダビングの設定を行ないます。

ネット de ダビングとは？

ネット de ダビング機能は、対応する当社製 HDD&DVD レコーダー（HD DVD ドライブ搭載機および VTR 一体型含む）が、同一ネットワーク上にあるときに、ネットワークを使って相互間ダビングができる機能です。

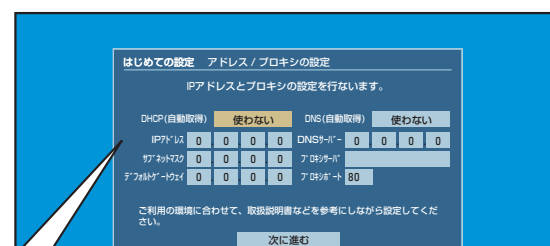
うちには対応する機器があるから、ネット de ダビング機能を使えば、相互間ダビングができるのね。

では、設定項目に関して説明します。
【受け付ける】
ダビングするときに選びます。
【受け付けない】
ダビングしないときに選びます。
【グループ名】（例 :TOSHIBA）
複数台をネットに接続しているときのグループ名を設定します。
【グループパスワード】
グループ名を設定したときに、パスワードを設定します。

【受け付ける】にしたときは、【グループ名】と【グループパスワード】は必ず設定してください。

【グループ名】と【グループパスワード】を設定するときに、注意する点などはあるの？

【グループ名】と【グループパスワード】は【本体ユーザー名】と【本体パスワード】同様に半角英数字記号 15 文字以内で、他人に知られたり、容易に推測されないような、お客様独自のものにしてください (避けた方がよい例 : ご自身やご家族の名前、電話番号、誕生日、住所の地番、車のナンバー、同じ数字や記号の単純な並びなど)。
また、ネット de ダビングしたい機器は【グループ名】と【グループパスワード】は同じでなくてはなりません。

設定が終わったら、【次に進む】を選び ㊍ を押します。

メッセージを確認したあと、項目を設定する

アドレス / プロキシの設定を行ないます。

はじめての設定（つづき）

パソコンでインターネットにつなぐときにも必要な設定だね。

はい。本機のネットワーク機能もパソコンなどと同様に、ネットワークに接続するためには、本機にアドレスを割り当てる必要があります。また、お使いになる環境によっては、プロキシの設定も必要な場合があります。アドレス／プロキシの詳しい設定内容や、お知らせ・注意に関しては、➡「⑤応用編／設定項目（アドレス／プロキシ画面）」（15 ページ）をご覧ください。

「DHCP（自動取得）」

【使わない】：

ネットワークの情報を手動で設定します。手動で設定する場合の詳しい内容は、➡「⑤応用編／設定項目（アドレス／プロキシ画面）」（15 ページ）をご覧ください。

【使う】：

ネットワークの情報を自動的に取得します。

「DNS（自動取得）」

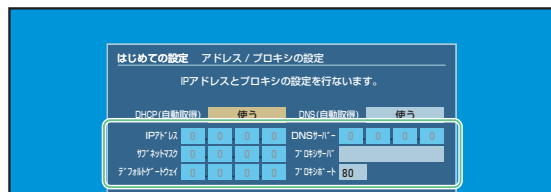
【使わない】：

DNS サーバーアドレスを手動で設定します。手動で設定する場合の詳しい内容は、➡「⑤応用編／設定項目（アドレス／プロキシ画面）」（15 ページ）をご覧ください。

【使う】：

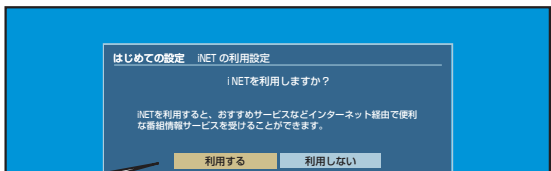
数値は自動的に設定します。

私はルーター内蔵の ADSL モデムを使っているのだけど、【DHCP（自動取得）】を【使う】に設定しておけばいいのかしら。

本機をつなぐネットワーク環境や、お使いのルーターにもよりますが、通常は【使う】にしておいて問題ありません。

「IP アドレス」、「サブネットマスク」、「デフォルトゲートウェイ」、「DNS サーバー」の数値は、自動的に設定されます（本機を接続するネットワーク環境によって、設定される数値は異なります）。

「プロキシサーバー」と「プロキシポート」の設定は、ご契約・ご利用されているプロバイダやネットワーク環境によっては、設定や変更が必要な場合があります。

設定が終わったら、【次に進む】を選び 決定 を押します。

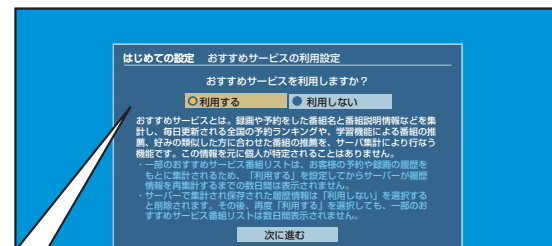
6

メッセージを確認し【利用する】または【利用しない】を選び、決定 を押す

地上アナログ放送の番組表や番組情報の取得先を「iNET」にするときは、【利用する】を選びます。

外部のスカパー！チューナーなどをつなげたときに番組表機能を使いたいときも、「iNET」を選ぶのね。

はい。ネットワーク機能設定の最初で説明したように、iNET で地上アナログ放送の番組表情報を取得する地域も【利用する】を選んでください。

【利用しない】を選んだときは、手順 8 に進みます。

7

メッセージを確認し【利用する】または【利用しない】を選ぶ

おすすめサービスは、他の RD ユーザーの録画予約情報を元に、予約ランキング情報を知ることができたり、予約情報からお好みの番組をお知らせするなど、さらに本機を楽しくお使いいただける機能です。

全国の RD ユーザーにどんな番組が人気があるかわかるなんて楽しそうね！でも、個人の特定がされたりしないのかしら？

集計情報を元に、個人の特定などがされる心配はありません。安心しておすすめサービス機能をお使いください。また、放送番組からちょっとしたクリップ映像のダウンロードサービスなどもあります。

おすすめサービスは楽しそうだね。僕は【利用する】を選んで、サービス機能を楽しもうかな。

選び終わったら、【次に進む】を選び 決定 を押します。

8 メッセージを確認したあと 決定 を押す

「②本機ネットワーク機能の設定」が完了します。

本機のネットワーク機能の設定と変更について

本機のネットワーク機能をはじめての設定で行なわずに、あとで個別に設定する場合や、設定した内容を変更したいときは、以下の設定項目をご確認ください。

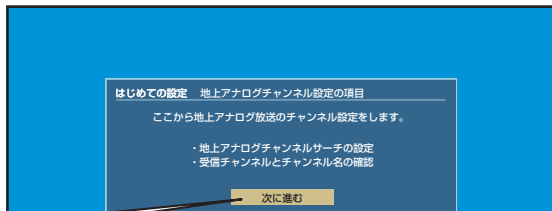
①イーサネット利用設定を確認する（➡②接続・設定編／ 61 ページ）
　本機のネットワークを利用するには、【イーサネット利用設定】は【利用する】を選んでください。

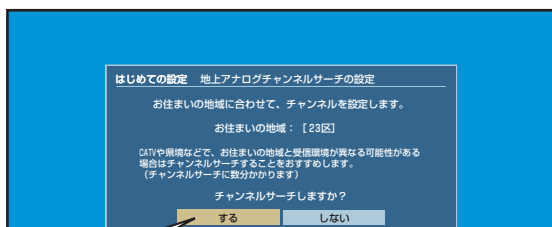
②イーサネット設定を確認する（➡⑤応用編／ 14 ページ～）
　各設定を行ないます。ブロードバンド常時接続環境に本機をつなぐ方法は、➡⑤応用編／ 12 ページ～をご覧ください。

地上アナログ放送の番組表情報を iNET から取得する場合は、➡②接続・設定編／ 56 ページをご覧いただき、設定してください。

③ 地上アナログチャンネルの設定

ここでは地上アナログ放送の受信チャンネル（本機を通して映る放送局）を設定します。はじめての設定で行なう受信CH設定は、自動的に番組表の設定も受信CHに合わせて変更します。受信CHの設定は、はじめての設定で行なうことをおすすめします。

1

メッセージを確認したあと【次に進む】を選び、決定 を押す

2

メッセージを確認したあと【する】を選び、決定 を押す

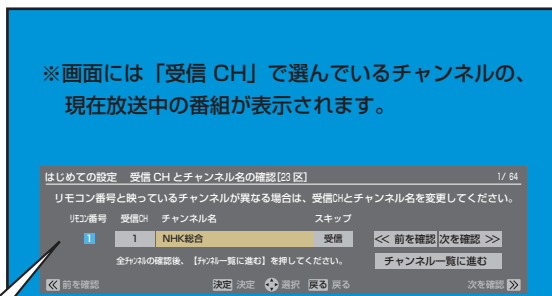
ここでは【する】を選ぶことをおすすめします。
地上アナログ放送の、チャンネルサーチがはじまります。しばらくお待ちください。

3

※画面には「受信CH」で選んでいるチャンネルの、現在放送中の番組が表示されます。

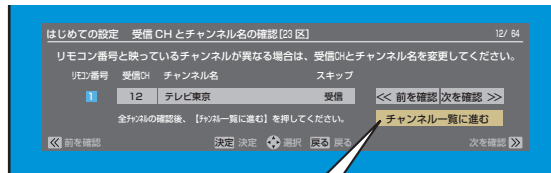
はじめての設定　受信CHとチャンネル名の確認[23区]　1/ 64
リモコン番号と映っているチャンネルが異なる場合は、受信CHとチャンネル名を変更してください。

リモコン番号	受信CH	チャンネル名	スキップ
1	1	NHK総合	受信

全チャンネルの確認後、【チャンネル一覧に進む】を押してください。
<< 前を確認 次を確認 >>　チャンネル一覧に進む

« ／ » を押して、受信できる地上アナログチャンネルが映るか確認する

➡「テレビで映る地上アナログ放送局を確かめる」（3ページ）で表にメモした放送局が映る、チャンネル名がある（「未設定」となっていない）などを、確認します。メモしたチャンネル（放送局）が映らないときや、チャンネルを追加したり変更をしたいときは、➡「手順 3 で受信確認できないチャンネルがあるときは…」（22ページ）をご覧いただき、設定を変更してください。
チャンネル名が（未設定）やスキップ設定が【スキップ】になっていると、番組表では表示しない設定になります。テレビで映るチャンネルは、本機でも正しく映るように設定してください。また、同じチャンネル名を二つ以上登録した場合は、リモコン番号の一番小さいもののみ、番組表に表示されます。チャンネル名は一つだけ登録することを、おすすめします。

問題がない場合は【チャンネル一覧に進む】を選びます。

4

【チャンネル一覧に進む】を選び、決定 を押す

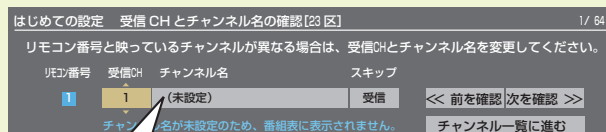
5

メッセージを確認し、決定 を押す

« ／ » でページを切り換えて、地上アナログチャンネル一覧を確認できます。
【登録して次に進む】で 決定 を押すと、「③地上アナログチャンネルの設定」が完了します。

6

メッセージを確認し、決定 を押す

「②本機のネットワーク機能設定」の手順 6 でiNETの設定で【利用しない】を選んだときは、次に地上アナログ放送用の「ADAMS」を利用した番組表の設定に進みます。

手順 3 のサーチ結果で、チャンネル名が（未設定）と多く表示されるときは…

「①基本設定」の手順 6 で、（➡18ページ）お住まいの地域や環境によっては、選んだ【地域】が適切でない場合があります。
例 1）マンション全体がCATV（ケーブルテレビ）に加入している場合。
例 2）東京都多摩地域や八王子地域にお住まいの場合も、地域や環境によっては【23区】などを選ぶとすべての局が映ることがあります。

テレビで映っていた放送局が映らないことがある場合は、近隣の地域名を選んでみてください。

手順 3 はじめての設定（つづき）

手順 ③ で受信確認できないチャンネルがあるときは…

「テレビで映る地上アナログ放送局を確かめる」（➡ 3 ページ）で表にメモした放送局が映らないことがあります。

★映らない場合は、原因として以下の点などが考えられます

●お住まいが CATV（ケーブルテレビ）などにご加入の場合

放送電波の受信環境が悪い地帯や、マンションなどの集合住宅の場合、無料で CATV サービスが提供されていることがあります。この場合、CATV 会社によっては放送局のチャンネル割当が、通常と異なることがあります。

●お住まいが放送電波の交差する地帯の場合

放送電波が交差する地帯の場合、受信地域選択が複雑になるため、映るチャンネルが含まれないことがあります。

★以下の設定例を参考に、映らない放送局を映るようにしましょう

受信設定を変更する例 1

住んでいるマンションの地域は東京都 23 区なんだけど、マンション全体が CATV からテレビ番組の受信サービスを受けているからかな？本機を通して見ると映らない放送局があるんだけど ...

■テレビで映る放送局

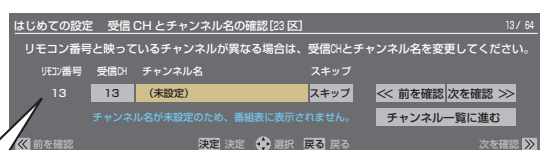
映っている放送局名	表示 CH と リモコンのボタン番号
NHK 総合	1 CH ／ 1
ＮＨＫ教育	3 CH ／ 3
日本テレビ	4 CH ／ 4
TOKYO MX	14 CH ／ 5
ＴＢＳ	6 CH ／ 6
フジテレビ	8 CH ／ 8
テレビ朝日	10 CH ／ 10
テレビ東京	12 CH ／ 12
TVK テレビ	42 CH ／ 13
テレ玉	38 CH ／ 14
チバテレビ	46 CH ／ 15

■本機で映る放送局（赤字の放送局が映らない）

映っている放送局名	表示 CH と リモコンのボタン番号
NHK 総合	1 CH ／ 1
ＮＨＫ教育	3 CH ／ 3
日本テレビ	4 CH ／ 4
TOKYO MX	14 CH ／ 5
ＴＢＳ	6 CH ／ 6
フジテレビ	8 CH ／ 8
テレビ朝日	10 CH ／ 10
テレビ東京	12 CH ／ 12
TVK テレビ	**42 CH ／ 13**
テレ玉	**38 CH ／ 14**
チバテレビ	**46 CH ／ 15**

この場合は、CATV が提供している放送局のリモコン番号と、本機の地域設定のリモコン番号が異なるので、手動で変更する必要があります。本機でも映るように変更してみましょう！

■受信チャンネルの変更手順

➡ 21 ページ手順 ③ のサーチ結果では、「受信 CH」が「13」に設定されています。
これを、方向ボタン（▲／▼）を押して「42」に変更してください。

「42」はどこからでてきた数字なの？

ここでは変更例として、リモコン番号「13」で「TVK テレビ」が映るようにする説明で進めます。

➡「③接続・設定編／地域名と放送局一覧表」（84 ページ〜）をご覧ください。東京 23 区で「tvk」（TVK テレビ）の「受信 CH」が「42」となっています。この数値に従って変更します。

はじめての設定　受信 CH とチャンネル名の確認 [23 区]　13 / 64
リモコン番号と映っているチャンネルが異なる場合は、受信CHとチャンネル名を変更してください。

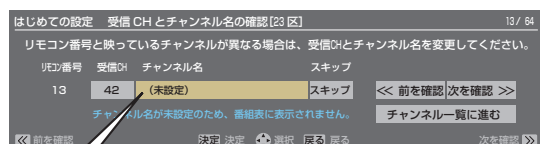
【受信CH】に移動する

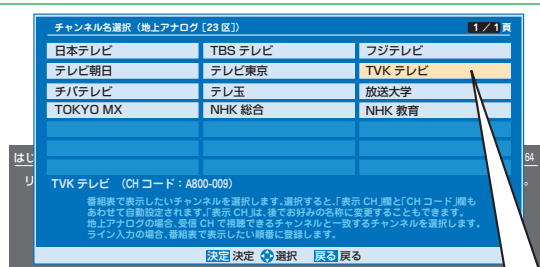
あ！受信 CH の番号を変更したら、映らなかった放送局の放送中の番組が映った！

なるほど。リモコン番号「14」の受信 CH を「38」にすれば「テレ玉」、「15」の受信 CH を「46」にすれば「チバテレビ」が映るようになるんだね。
変更したいリモコン番号の「受信 CH」を選んだあと、番号を方向ボタン（▲／▼）を押して変更していけばいいんだね。

そのとおりです。CATV などの場合、リモコン番号と受信 CH が、本機の設定内容と異なることがあります。この例ですと、CATV 会社から提供されている「TVK テレビ」はリモコン番号の 13 に設定されていますね。13 の受信 CH が本機の設定とは異なっているので、映らなかったというわけです。【受信 CH】を変更したあとは、【チャンネル名】を変更します。

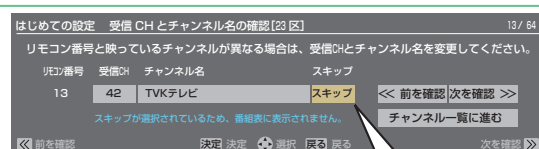
3

はじめての設定　受信 CH とチャンネル名の確認 [23 区]　13 / 64
リモコン番号と映っているチャンネルが異なる場合は、受信CHとチャンネル名を変更してください。
ﾘﾓｺﾝ番号　受信CH　チャンネル名　スキップ
13　42　（未設定）　スキップ　<< 前を確認　次を確認 >>
チャンネル名が未設定のため、番組表に表示されません。　チャンネル一覧に進む
前を確認　決定 決定　選択　戻る 戻る　次を確認

【チャンネル名】を選び、決定 を押す

【地上アナログ ［23 区］】を選び、決定 を押す

【TVK テレビ】を選び、決定 を押す

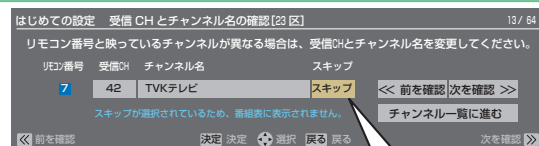
「チャンネル名」に【TVK テレビ】が表示されます。次に右の【スキップ】を【受信】に変更します。

「スキップ」とは？

「スキップ」設定になっていると、せっかく受信 CH を変更して映るようになっても、そのチャンネルをとばして選局してしまいます。また、「スキップ」設定されているチャンネルは、番組表でも表示されません。【スキップ】から【受信】に変更します。

【スキップ】を選び、方向ボタン（▲／▼）で切り換える

【受信】⇔【スキップ】が切り換わります。
【受信】に切り換えると、チャンネル名が重複しているるメッセージが表示されます。ここでは 決定 を押して、メッセージを消してください。

どうすればいいの？

サーチした結果、本機の受信 CH 設定では映らない受信 CH を、【スキップ】にします。この場合、**重複していて、さらに映らないのは、リモコン番号「7」、「9」、「11」になります。必ず【受信】から【スキップ】に変更します。**
番組表では同じチャンネル名が重複している場合、表示されるのはリモコン番号の一番小さいもののみとなります。映らない重複したチャンネルは、【受信】から【スキップ】にしましょう。

不要なチャンネルを【スキップ】に変更する

ほかの映らない放送局も、同じ要領で「受信 CH」を変更してみてください。
変更が終わったら、【チャンネル一覧に進む】を選び、決定 を押して、次へ進みます。

地上アナログ放送の受信CH 設定について

地上アナログ放送の受信 CH 設定は、はじめての設定以外でも設定や変更をすることができます。
受信CHの設定や変更をする（➡②接続・設定編／ 44ページ～）
【チャンネル設定変更】で受信CHを変更したときは、番組表の設定が連動して変更されません。その場合は、➡「②接続・設定編／番組表の表示チャンネルを追加／変更する」（58ページ）をご覧いただき、番組表の設定を確認してください。

手順３ はじめての設定（つづき）

受信設定を変更する例2

住んでいるマンションの地域は東京都 23 区で、**マンション全体が CATV からテレビ番組の受信サービスを受けています。本機のリモコン番号と合っているのに映らない放送局があるのはどうして？**

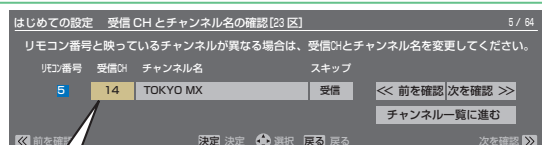
■テレビで映る放送局

映っている放送局名	表示 CH と リモコンのボタン番号
NHK 総合	1 CH ／ 1
NHK教育	3 CH ／ 3
日本テレビ	4 CH ／ 4
TOKYO MX	5 CH ／ 5
TBS	6 CH ／ 6
TVK テレビ	7 CH ／ 7
フジテレビ	8 CH ／ 8
チバテレビ	9 CH ／ 9
テレビ朝日	10 CH ／ 10
テレ玉	11 CH ／ 11
テレビ東京	12 CH ／ 12

■本機で映る放送局（**赤字**の放送局が映らない）

映っている放送局名	表示 CH と リモコンのボタン番号
NHK 総合	1 CH ／ 1
NHK教育	3 CH ／ 3
日本テレビ	4 CH ／ 4
TOKYO MX	**5 CH ／ 5**
TBS	6 CH ／ 6
TVK テレビ	**7 CH ／ 7**
フジテレビ	8 CH ／ 8
チバテレビ	**9 CH ／ 9**
テレビ朝日	10 CH ／ 10
テレ玉	**11 CH ／ 11**
テレビ東京	12 CH ／ 12

CATV が提供している放送局の受信 CH を変更している可能性があります。この場合、本機と「受信 CH」の設定が異なるため、映らない「受信 CH」を CATV 側の同じ「受信 CH」に変更する必要があります。また、オートスキャンしなかったときなども、本機の初期状態で設定してある受信 CH と、実際の放送局の受信 CH が異なる場合は、変更が必要です。

では、TOKYO MX が映るようにしてみましょう。
リモコン番号「5」の「受信 CH」を選んでください。

【受信CH】に移動する

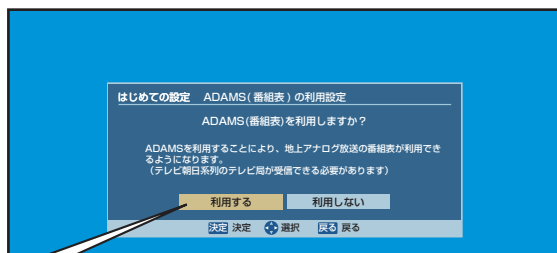
変更したい「受信 CH」を選び、番号を変更します。この場合、「受信 CH」の「14」を、リモコン番号と同じ「5」に変更します。方向ボタン（▲／▼）を押して変更しましょう。

あ！映りました！

ほかの映らない放送局も、同じ要領で「受信 CH」を変更してみてください。また、「受信設定を変更する例 1」と同様に、【チャンネル名】、【スキップ】の設定も確認してください。
変更が終わったら【チャンネル一覧に進む】を選び、決定 を押して、次へ進みます。

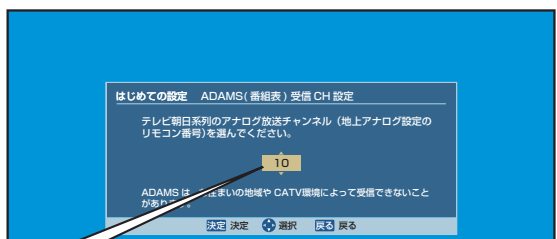
地上アナログ放送の受信CH 設定について

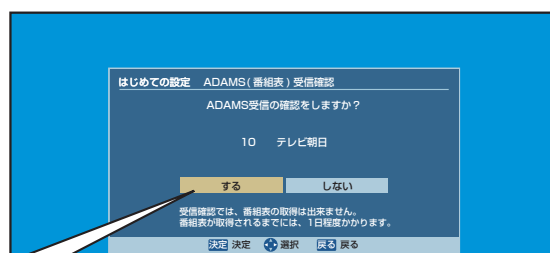
地上アナログ放送の受信 CH 設定は、はじめての設定以外でも設定や変更をすることができます。
受信CHの設定や変更をする（➡②接続・設定編／ 44ページ〜）
【チャンネル設定変更】で受信CHを変更したときは、番組表の設定が連動して変更されません。その場合は、**➡「②接続・設定編／番組表の表示チャンネルを追加／変更する」**（58ページ）をご覧いただき、番組表の設定を確認してください。

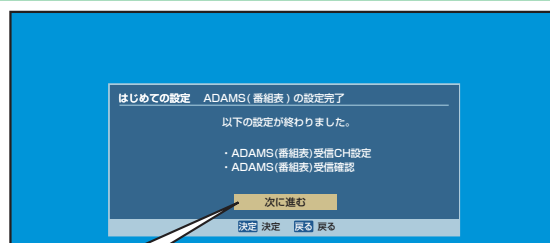
④ 地上アナログ放送用番組表（ADAMS）の設定

【利用する】を選び、㊊ を押す

「②本機ネットワーク機能の設定」で「iNET」の設定で【利用しない】を選んだときは、ADAMS は【利用する】を選んでください。

「ADAMS」とは？

ADAMS=「TV-Asahi Data and Multimedia Service」の略です。**テレビ朝日系列の地上アナログ放送の電波から送信される番組表データを、アンテナを通して自動受信します。**そのため、テレビ朝日系列を受信できない地域では、ADAMS からの番組表データを利用できません**（2006 年 10 月現在、富山、福井、山梨、鳥取、島根、高知、宮崎では、ご利用いただけません。また、上記以外の地域でも、受信形態や電波の状態によって利用できない場合があります）。**

表示されている番号が、お住まいの地域で映る、テレビ朝日系列のチャンネル番号かどうか、確認する。問題ないときは、㊊ を押す

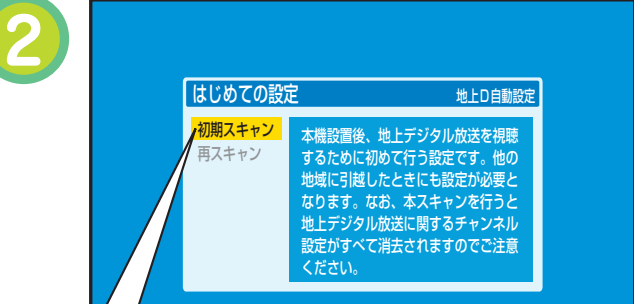
表示されている番号が異なる場合は、変更します。方向ボタン（▲／▼）でテレビ朝日系列のチャンネル番号に変更します。変更が終わったら、㊊ を押して、次へ進みます。

【する】を選び、㊊ を押す

【する】を選ぶと、ADAMS を利用した番組表が利用可能か確認します。また、テレビ朝日系列のチャンネル番号に間違いないかの確認もします。確認が完了したら、完了のメッセージが表示されます。【了解】を押して、次に進みます。

メッセージを確認し、㊊ を押す

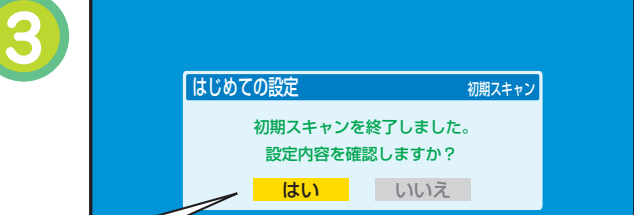
㊊ を押すと、「④地上アナログ用番組表（ADAMS）設定」が完了します。

⑤地上デジタルチャンネル／デジタル放送の設定

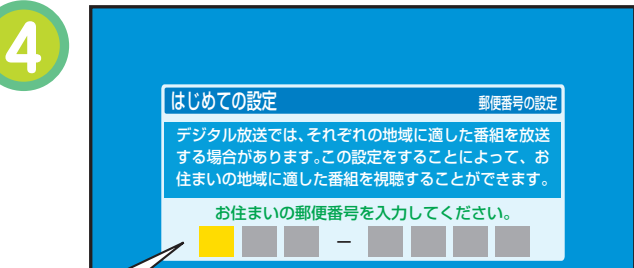
1 メッセージを確認し、決定 を押す

2

【初期スキャン】を選び、決定 を押す

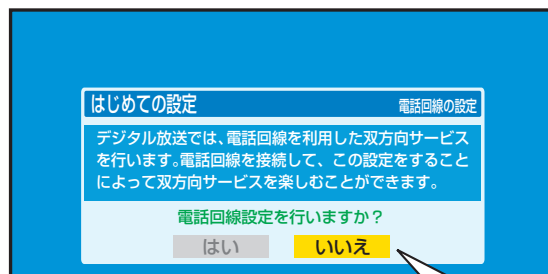
初期スキャンがはじまります。初期スキャンには数分かかります。

3

【はい】または【いいえ】を選び、決定 を押す

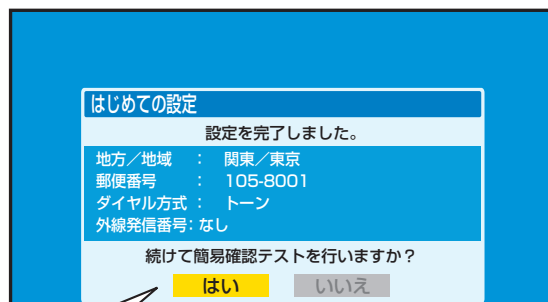
【はい】を選んだときは、➡「③接続・設定編／地上デジタル放送の放送（予定）一覧表」（88 ページ〜）をご覧いただき、該当地域の各地上デジタル放送局名があるか確認します（ただし、一覧表は地上デジタル放送の放送予定を表したものです。表の内容は目安です。放送局の開局の状況などによっては、この表のとおりにならない場合があります）。スキャン結果を確認したあとは 決定 を押して、手順 4 に進みます。

4

番号ボタンでお住まいの郵便番号を入力する

データ放送に必要な、本機をお使いになる地域の郵便番号を入力します。入力には『番号ボタン』を使います。入力したあとは 決定 を押して、手順 5 に進みます。

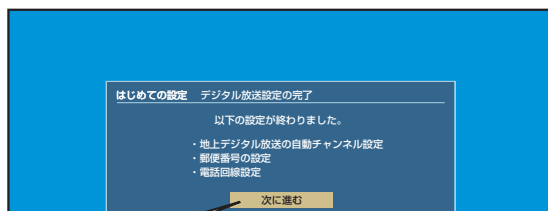
5

【はい】または【いいえ】を選び、決定 を押す

【いいえ】を選ぶと、電話回線の設定は行ないません。
【はい】を選んだときは、電話回線の設定を行ないます。電話回線の接続と設定を必要とします。設定や詳しい内容については、➡「③接続・設定編」（27、62 ページ〜）をご覧ください。

6

【はい】または【いいえ】を選び、決定 を押す

【はい】を選ぶと、デジタル放送関係の簡易テストを行ないます。
【いいえ】を選ぶと、デジタル放送関係の簡易テストを行ないません。

簡易テストを中止するときは 決定 を押してください。
簡易テストの結果については、➡「③接続・設定編／デジタル放送の簡易確認テストをする」（71 ページ）をご覧ください。

7

メッセージを確認し、決定 を押す

決定 を押すと現在時刻の確認画面が表示されます。時刻を確認したあと、決定 を押して、次に進みます。

8 はじめての設定完了のメッセージを確認し、決定 を押す

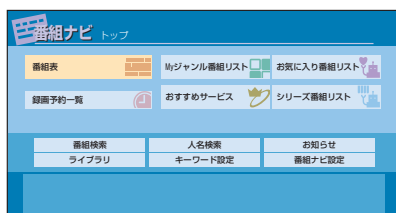
はじめての設定が完了しました。
はじめての設定は、あらためて行なうことができます。
詳しくは、➡「③接続・設定編／ご購入後、はじめての設定」（34 〜 39 ページ）をご覧ください。

手順 4 番組表の確認

番組表の設定を確認する

見たいチャンネルが全部映るようになったら、どのチャンネルも録画予約が簡単にできるように、番組表の確認をしておきましょう。ここでは、地上アナログ放送の番組表取得先を ADAMS に設定した場合の確認をします。

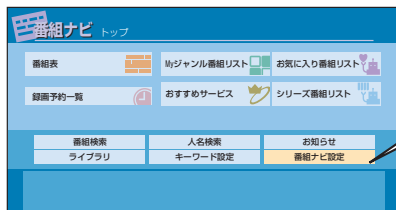
地上アナログ放送の番組表について

ADAMS を利用する地上アナログ放送の番組表データは、決まった時間にデータの受信が行なわれます。
受信する時刻は、一日に数回あります。そのなかから受信する時刻を選ぶことができます。
ADAMSが提供する番組情報は、「地上アナログ放送」、「BSアナログ放送」です。

番組ナビ を押す

「番組ナビ トップ」が表示されます。

「番組表」が表示されるときは、戻る を押して、「番組ナビ トップ」に戻ります。

※ ➡「②接続･設定編／手動で地上アナログ放送のチャンネルを合わせる（変更）」（45 ページ）で地上アナログ放送の「受信 CH」を変更すると、メッセージが表示されます。番組表を正しく表示させるために、➡「②接続・設定編／番組表の表示チャンネルを追加／変更する」（58 ページ）で、番組表の表示チャンネル内容を確認してください。

メッセージを確認後、決定 を押してメッセージを消してください。

【番組ナビ設定】を選び、決定 を押す

番組表のデータを受信する時刻です。

「ADAMS 設定」の内容を確認する

受信時刻を変更するときは､受信時刻 1 か 2 を選び､決定 を押します。方向ボタン（▲／▼）で、受信時刻を変更できます。

変更が終わったら、画面下の【登録】を選び、決定 を押します

「番組ナビ設定」の内容について知りたいとき、変更したいときは、➡「③接続・設定編／番組表の設定をする」（56 ページ～）をご覧ください。

デジタル放送の番組表について

デジタル放送の番組についての情報（番組名や放送時間など）は、放送電波の中にはいって送られてきます。本機はその番組情報を取得して、番組表などに使用しています。
そのためデジタル放送番組データを正しく受信するためには、毎日3時間以上、本機の電源を待機状態にしておくことが必要です。
詳しくは➡「④操作編／各機能やディスクに関する詳しいお知らせ」（193ページ）をご覧ください。

・「はじめての設定」が終わったすぐあとに番組表を表示しても、番組表や番組リストの一部が表示されないことがあります。また、電源を入れたすぐあとも表示されないことがあります。
・「はじめての設定」が終わったあとに、地上アナログ放送の番組表を表示しても、番組データの取得先が「ADAMS」のときは、データが受信されるまで番組表は表示されません。

おつかれさまでした！

基本的な設定は以上です。設定を変えたいときや、本冊子に書かれていない操作方法は、目的に応じて各説明書をご覧ください。
それぞれの取扱説明書には主に以下のことについて書かれています。

①導入編（本冊子）

・本機の基本的な接続と初期設定のガイド

②基本操作早わかり

・付属の「シンプルリモコン」を使った本機の基本的な操作のガイド

③接続・設定編

・本機の接続と初期設定
・安全上のご注意

④操作編

・本機の操作（ネットワーク機能以外）

⑤応用編

・ネットワーク機能を使った本機の操作
・本機の機能設定
・トラブルガイド（困ったときには…）
・用語解説
・総合さくいん

R70
古紙配合率70%再生紙を使用しています

株式会社 東芝
デジタルメディアネットワーク社
〒105−8001　東京都港区芝浦1−1−1
＊所在地は変更になることがありますのでご了承ください。

79102018
ⒽGX1D00000280